

第30回「ふれあいトーク」当日のやりとりコメント

【1】 おむつ券（家族介護用品）について

今年4月から介護用のおむつ券について、補助制度の変更があった。以前は近所の店で購入できていたが、変更後は、カタログで発注して、品物が届くまでに1週間くらいかかる。必要なときにすぐに購入できない点、また、直接見て購入できない点で、不便になってしまった。

⇒【村長コメント】

品物が直接家に届くといったメリットもあり変更したが、そのような問題点については、利用者の意見を聴いて対応を検討したい。制度を変えたばかりなので、すぐに以前の方法に戻すことは難しいかもしれないが、届くまでに時間がかかってしまうのは、できるだけ早く改善できるように、担当課と調整したい。

⇒【介護福祉課コメント】

老々介護などで、買い物に行くことが困難な方も増えているため、カタログ方式に変更しました。商品が届くまでの期間については、（委託業者の）事業所に在庫がない場合を想定して、長めに設定してありますが、できるだけ利用者の都合に合わせて配達するよう指導しています。来年度は、1週間よりも短い期間でお届けできるよう指導していきます。

また、商品の実物については、商品サンプルの用意があり、配達者が商品や使い方についてのアドバイスができるので、ぜひご利用ください。

価格が高いとの意見もあるため、来年度は価格の安い商品もカタログに掲載する予定です。

【2】 道路工事について

東海中学校裏側の道路（村道）について、急に道幅が狭くなっているところがある。また、電柱が道路側に近いところにあるため、車が大きくそれを避けようとして、歩行者通路に乗り上げている状況がある（別紙参照）。中学生の通学路にもなっているため、道路の拡幅工事など、早めに対応してほしい。

⇒【村長コメント】

今後、拡幅工事を予定しており、用地交渉を来年から始める予定である。まとめ次第、なるべく早く工事に着手したいと考えているが、スケジュールなど詳細については、担当課と調整したい。ただ、その間の安全対策については、警察と共にとどのような策が講じられるのかを検討したい。

⇒【都市整備課コメント】

ご指摘の道路（村道 0205 線、都市計画道路石橋向荒谷台線）は、今年度から5年計画で拡幅に取り組んでおり、現在は用地買交渉に取り組んでいるところです。完成するのは早くても5年度であり、拡幅が完了するまでの間、道幅が狭くなる箇所の安全対策については、路面表示や標識の設置等で注意喚起を行う手法が考えられます。具体的なことについては、内部で検討し、実施していきたい。

【3】 農業・緑地の問題について

近年、農地が宅地化されたり、森林が伐採されたりして、緑地が少なくなっている。公園緑地を残す等、一定のバランスを考えて、農地を含め、緑地を守っていけるようコントロールしてほしい。

⇒【村長コメント】

ご意見として伺う。

※特筆事項がなかった方につきましては、掲載を割愛させていただきます。

